

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）

派遣業務内容	システム開発、保守業務
派遣業務の具体的な内容	業務システムの開発・保守、又はウェブシステムの開発・保守業務。 （主に、要件定義により担当する業務をシステム構築化する機能の洗い出し、及び洗い出した機能のプログラミング開発。）

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	テスト案件に就く事が多いため、客先で先方とのコミュニケーションを円滑にとることができる。プログラミングの考え方を求められる事が多く、基礎レベルのスキルを身につけ対応することができる。	弊社社員と同じ開発・保守現場に出向し、先輩から指示された作業内容（プログラミング開発・保守）の調査及び対応ができる。	一人称にて、開発・保守案件の携わり、出向先で先方から要求された作業（プログラミング開発・保守）の調査及び対応ができる。	1名以上の部下を引き連れ出向し、チームとして円滑に先方からの要求に対応できる。チーム内での作業分配及びスケジュールの管理ができる。
(2)(1)に必要なスキル、資質等	- Javaブロンズレベル（資格） - コミュニケーション能力 - プログラミングスキル（初級）	- Javaシルバーレベル（資格） - オラクルブロンズレベル（資格） - プログラミングスキル（中級）	- Javaゴールドレベル（資格） - オラクルシルバーレベル（資格） - プログラミングスキル（上級）	- 開発環境構築能力 - マネージメント能力 - スケジュール調整能力
(3)教育訓練内容（上段：様式3号～2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 社会人マナー研修	① プログラミング基礎講習	① プログラミング応用講習	① チームリーダー講習
	- 名刺の渡し方 - ビジネス文書 - 電話応対 - 来客対応、訪問対応 - 報連相のマナーなど	※言語Java・開発環境Eclipse ・基本構文の習得（条件文、繰り返し文、論理演算子、比較演算子、配列構成など） ・現場出向を想定した演習 ・コーディング演習 ・課題方式演習	※言語Java・開発環境Eclipse ・オブジェクト指向の取得（継承、クラス変数、インターフェイスなど） ・Javaライブラリーの使用 ・現場出向を想定した演習 ・コーディング演習 ・課題方式演習	- スケジュール調整方法を学ぶ - 作業振り分けの方法 - 先方との責任分割方法 - 部下とのコミュニケーションの取り方について（1on1）
	2時間	2時間	2時間	2時間
	② 7つの習慣研修	② オラクルブロンズ取得講習	② オラクルシルバー取得講習	② サンプルシステム要件定義研修
	- 主体的になる - 終わりを考えてから始める - 一番大切なことを優先する - Win-winを考える など、合計7つの項目から仕事との向き合い方、取り組み方、コミュニケーションの取り方について学ぶ研修	・市販で販売されているオラクルブロンズ取得本誌を参考に、試験問題の理解を深める、及び試験問題の対策を学ぶ講習 ・基本構文の取得 ・セレクト文 ・インサート文 ・アップデート文 ・デリート文 ・クワイート文など	・市販で販売されているオラクルシルバー取得本誌を参考に、試験問題の理解を深める、及び試験問題の対策を学ぶ講習 ・応用構文の取得 ・結合文 ・集計文 ・演算子 ・オラクル関数など	・先方との要件定義を想定したシミュレーション形式で実施 ※先方は上長にあたる人間が担当 ・基本設計、詳細設計などを成果物としている ・確認観念のシミュレーション ・先方との打ち合わせシミュレーションなど
	2時間	4時間	4時間	4時間
	③ プログラミング脳の構築講習	③ Javaシルバー取得講習	③ Javaゴールド取得講習	③ サンプルシステム開発研修
	※言語にとらわれない基礎となるプログラミングの構築方法 ・条件判断について ・同じ動きの繰り返し処理 ・誰が見ても伝わり易いプログラミング作成方法の取得	・市販で販売されているJavaシルバー取得本誌を参考に、試験問題の理解を深める、及び試験問題の対策を学ぶ講習 ・継承 ・クラス変数 ・インターフェイスなど	・市販で販売されているJavaゴールド取得本誌を参考に、試験問題の理解を深める、及び試験問題の対策を学ぶ講習 ・実際にコーディングを実施 ・ラムダ式 ・ジェネリクス ・コレクションなど	※下記環境構築から社内で作成したサンプルシステムの開発 ・言語Java ・開発環境Eclipse ・フレームワークSpringBOOT ・MariaDB ・環境構築→設計書読み込み→プログラム作成→テスト→バグ修正→再テスト→完成（開発の流れ）
	4時間	4時間	4時間	4時間
	④ Javaブロンズ取得講習			
	・市販で販売されているJavaブロンズ取得本誌を参考に、試験問題の理解を深める、及び試験問題の対策を学ぶ講習 ・条件文、繰り返し文 ・論理演算子、比較演算子 ・配列構成など			
	4時間			
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	社会人マナー研修・7つの習慣研修をすることで、先方と円滑にコミュニケーションをとることができる。また、そこで得た知識で、後発的行動でなく、自発的に行動できる能力を習得できる。 プログラミング脳の構築研修をすることで、システムおよびプログラミングの全体像を把握することができるようになるため、業務に行かせる。 Javaブロンズ取得講習をすることで、翌年のスキルアップに必要な基礎素養が学べるかつ、Javaブロンズ資格が習得できる。	プログラミング基礎講習をすることで、出向の際に指示された開発作業を遂行するための技法及び知識の習得ができる。 オラクルブロンズ取得講習をすることで、出向の際に指示された保守作業を遂行するための技法及び知識の習得ができる。 Javaシルバー取得講習をすることで、翌年のスキルアップに必要な基礎素養が学べるかつ、Javaシルバー資格が習得できる。	プログラミング応用講習をすることで、出向の際に要求された開発作業を遂行するための技法及び知識の習得ができる。 Javaゴールド取得講習をすることで、翌年のスキルアップに必要なスケジュール調整の開発工数の洗い出しなどの基礎素養が学べるかつ、Javaゴールド資格が習得できる。	チームリーダー講習をすることで、出向の際に要求された作業の作業分配やスケジュール調整を遂行するための技法及び知識の習得ができ、部下とのコミュニケーションのとり方が取得できる。 サンプルシステム要件定義をすることで、出向の際に先方から開発要件を吸い上げる技法の習得ができる。 サンプルシステム開発をすることで、開発における全体像の把握と作業振り分けにおける作業難易度及び作業スケジュールの立て方が習得できる。